

手賀



| 連合長 | 事務局長 | 庶務係 | 庶務係 | 係 |
|-----|------|-----|-----|---|
| 徳 | 保 | 西 | 原 | 富 |



令和元年12月16日

徳之島愛ランドクリーンセンター
施設整備基本構想策定検討委員会
委員長 小原幸三 殿

平成31年3月20日付けの貴検討委員会の中間報告により回答を求められています「現在の施設建設時の新施設の建設候補地に関する3町持ち回りの「申し合わせ」を尊重し、該当する自治体に新施設建設を受け入れる意思の有無を確認する。」について、下記のとおり回答いたします。

記

天城町は、新施設建設の受け入れ意思については、現在の施設建設時の3町持ち回りの「申し合わせ」を尊重し、徳之島愛ランドクリーンセンター新施設建設を受け入れることといたします。

天城町長 森田弘光



李

| 連合長 | 事務局長 | 庶務係 | 庶務係 | 係 |
|-----------------|------|-----|-----|---|
| 徳之島愛ランドクリーンセンター | 受付 | 西 | 富 | |

伊きゅら観 第253号
令和2年1月20日

徳之島愛ランドクリーンセンター
施設整備基本構想策定検討委員会
委員長 小原 幸三 殿

伊仙町長 大久保



徳之島愛ランドクリーンセンターに対する 伊仙町としての方針（通知）

徳之島愛ランドクリーンセンターの今後について、貴委員会で検討を重ねられている事に深く敬意と感謝申し上げます。

つきましては、伊仙町としての方針を以下のとおり通知いたします。

まず、クリーンセンターの今後について、リサイクル強化を中心とした施設の設置をしていただきたいと考えます。

これは、昨今の環境に対する考え方を取り入れ、分別の徹底及びリサイクルの強化を行い焼却量を抑制する事により、焼却施設の規模を縮小する事を可能とします。

これまでには「延命化」という方針を示していましたが、延命化ではなく現在の場所に新しい炉を設置する「新設」という提案に修正させて頂きます。

この提案は財政的な課題と建設に要する時間短縮を考慮し、これからの中島を担う次世代の負担軽減を考えています。

目手久地域に対しては、住民と協議し振興策を定め実施していきたいと考えています。特に振興策については農業振興策と環境保全を基本に振興策を構築していきます。

平成31年3月26日に3町長は、目手久地区の住民の賛同を得ることを条件に、目手久地区で継続していくことに合意しました。

このことが前提となっていますので、当該方針の実行にあたり、現在伊仙町は目手久地域の方々への住民説明会を過去2回開催していますが、さらに住民説明会を進めていきます。

この中で、伊仙町としての方針を説明した上で住民の意向調査（住民投票）を実施し、その意向調査の結果に従いたいと考えています。

以上

委員

| 連合長 | 事務局長 | 庶務係 | 庶務係 | 係 |
|-----|------|-----|-----|---|
| 小原 | 保久 | | 新吉 | 西 |



徳住生第161号
令和2年2月28日

徳之島愛ランドクリーンセンター
施設整備基本構想策定検討委員会

委員長 小原 幸三 殿

徳之島町長 高岡 秀規



徳之島町ごみ減量化への取組について

貴殿におかれましては、これまで徳之島愛ランドクリーンセンター施設整備基本構想策定委員会の開催及び協議進行につきまして、多大なる御尽力をいただき感謝申し上げます。

さて、天城町及び伊仙町の両町から、クリーンセンター新施設候補地としての意思表明がなされ、今後本町においても広域連合の構成町として、クリーンセンターの稼働運営について関係町と連携を図り、ごみの減量化やリサイクル率の向上に努めます。

また、特に本町としては、可燃ごみとして扱われている生ごみの減量化への取組みとして、町内から排出される生ごみを収集し、本町の公共下水道処理施設からの汚泥と、畜産農家からの排せつ物などの配合により、堆肥化に向けた取組を行い、ごみの減量化に向けた対策を講じ取り組む所存です。

今後とも御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。